

様式2【前期】

令和7年度中堅教諭等資質向上研修【前期】教科指導研修シラバス
 小学校 算数科 教科指導研修

1 研修日程

(研修者：小学校105人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 <A B合同> 6月17日 (火)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター講堂前>	総合教育センター 講堂
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:20	【講義・演習：主体的・対話的で深い学びを実現するための算数科学習】 講師 大学准教授	
	12:20~13:20	休憩	
	13:20~16:00	【研究協議：主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり】 総合教育センター研究指導主事（2名）	<Aグループ> 第13・14 講義室
	16:00~16:30	教科指導研修の振り返り（アンケート記入） 諸連絡	<Bグループ> 大講義室
第2日 <Aグループ> 10月8日 (水) <Bグループ> 10月22日 (水)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター第13・14講義室前>	総合教育センター 第13・14 講義室
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:20	【講義・演習：指導法の研究】 講師 大学准教授	
	12:20~13:20	休憩	
	13:20~16:00	【研究協議：主体的・対話的で深い学びを実現する授業実践の成果と課題】 総合教育センター研究指導主事（2名）	
	16:00~16:30	教科指導研修の振り返り（アンケート記入） 諸連絡	

2 連絡事項（課題等）

連絡事項 (課題等)	第1日	【持ち物について】 ・担当学年の指導書または教科書 【課題及び提出について】 ・なし
	第2日	【持ち物について】 ・担当学年の指導書または教科書 ・自分の課題レポートを10部印刷して持参 【課題及び提出について】 ・提出課題 「主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業実践」 ・課題様式 A4判1枚「3 課題様式（記入例）」参照 ・提出期限 9月26日（金） ・提出方法 教員サポートシステムのポスト機能を利用する。 【その他】 ・追加連絡については、教員サポートシステムの機能を使って、9月26日までに受講者と所属校へ送付する。
代表授業者 について	【概要】 ・第1日以降に講師と相談しながら指導案を作成し、授業動画を撮影する。第2日の講義・演習「指導法の研究」において撮影した授業動画を使用する。 ・第2日の課題の代わりに、作成した指導案やワークシート等を提出する。 【代表授業者の選出について】 ・第1日の講義・演習「主体的・対話的で深い学びを実現するための算数科学習」で立候補を募る。	

		<ul style="list-style-type: none"> ・立候補は本人の意志で行う。 ・立候補に当たっては、所属長の許可を本人が得る。 ・代表授業者の決定は、後日センターから連絡する。
--	--	--

3 課題様式（記入例）

令和7年度中堅教諭等資質向上研修【前期】 教科指導研修 小学校算数科

受講番号								
テーマ	主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業実践							
1	単元名と実践学年							(章立ては、左記のとおりとする)
2	単元の目標							
3	本時の目標							
4	本時の学習過程（授業の流れ）							
5	本時における主体的・対話的で深い学びにつなげるための工夫							
6	成果及び課題							

個人情報の取り扱いに十分留意し、特に児童生徒の個人名及び男女の区別は記載しない。

(注)・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。

・字の大きさは、10.5ポイント。

・文字数は、1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。

・第1日以降の実践を報告する。

4 課題送付について

(1) 教員サポートシステムのポスト機能を使用する。

ア 受講者は、ポスト上の「提出」より、ファイル選択画面に遷移

イ 受講者は、「参照」より、提出ファイルを選択し、「提出」ボタンをクリック

(2) 留意事項

ア 課題は、必ず所属長の決裁をとる。

イ 決裁後、ファイル名を「受講番号下5桁（半角数字5桁）」とし、PDF形式で提出する。

5 問い合わせ先

担当 学校支援研修課スキルアップ研修推進G（林）

電話 0561-38-9506（ダイヤル）